

私立大学図書館協会東地区研究部
2007年度第4回運営委員会議事録

日時 : 2007年7月13日(金) 15:00~17:00
場所 : 東京理科大学 森戸記念館2階第3会議室
出席者 : 相田勉(国士舘大学)、加藤早苗(早稲田大学)、川越智之(駒澤大学)
古山悟由(國學院大学)、佐々木真理子(共立女子大学)、佐藤裕子(慶應義塾大学)
泉宏紀(東京理科大学)、山下智美(帝京大学)
丸本操、小野昭美、久世泰子(研究部担当理事校・東京経済大学)

議題 :

1. 研修委員会からの要望(委員の増員)について

研修委員長が急遽欠席となったため、次回以降の委員会にて検討することになった。

2. 2007年度研究分科会報告大会について

研究担当理事校より、資料1に基づき、開催計画案、分科会代表者への発表依頼案内および開催までの作業日程についての説明があり、了承された。

協会会報について、「研究報告大会発表要旨(9月28日提出期限)」と協会会報掲載用「発表要旨(2008年2月22日提出期限)」の発表テーマや発表者の記載が異なり混乱することがあるので、研究分科会報告大会について研究分科会代表者へ連絡する際に、発表テーマ等ができる限り変更しない、また変更する際は研究部に連絡することを研究分科会へお願いすることになった。

3. 2007年度研究分科会夏期合宿(集中研究会)実施計画について

月例会担当理事校より、資料2に基づき説明があり、2007年度は、夏期研究合宿を4分科会、集中研究会を6分科会が実施し、4分科会分科会が実施しないとの報告があった。また、夏期合宿の実施手続きについて質問があり、研究部担当理事校より、研究分科会マニュアルの「(4)夏期研究合宿について」に沿って説明された。

4. 新規研究分科会受付募集の案内について

分科会更新担当理事校より、資料3に基づき、前回(2005年度)の案内文書からの変更点について説明があり、審議の結果、基本的には前回の案内文書を踏襲することが決定された。ただし、以下については変更する。

「4.既存の研究分科会」については、「(7)資料組織研究分科会:休会2006/2007」、「(13)メタデータ研究分科会:2007年度で終了予定」と記載する。

「“新規研究分科会申込書”記入上の注意」の2)発起人の欄の「東地区部会HP上で募集を行う際連絡先,...」の記述を削除する。

5. 2008/2009年度研究分科会会員募集について

分科会更新担当理事校より、2008/2009年度研究分科会会員募集のための書類である資料4に基づき説明があり、審議の結果、前回(2005年度)の案内文書を踏襲することが決定された。

6. その他

2007年7月1日付けで、次期研究部担当理事校の中尾委員(東京理科大学)に代わり、同大学・泉宏紀氏が運営委員となった旨、研究部担当理事校より報告があった。

以上